

かみすハートフルプラン

～ 第2次神栖市男女共同参画計画 ～



神栖市では、市民一人ひとりが自分らしく生き、男女が互いに尊重しあい、あらゆる分野で積極的にまちづくりに参画できる「男女共同参画社会」の実現に取り組んでいます。

その実現に向けてこれから取り組む内容を「かみすハートフルプラン」としてまとめました。



ハートフルプランの 3つのポイント

男性も女性も、仕事と生活の
調和（ワーク・ライフ・
バランス）が実現できるよう
支援します。

「女性活躍推進法」を受け、
さまざまな分野で女性の
活躍が広がるようにします。

誰もが安心して暮らせる社会を
めざし、暴力をなくす取り組みや、
男女で防災に関する活動を
推進します。

ワーク・ライフ・バランスの実現を応援！



仕事が終わったら…

一人ひとりのワーク・ライフ・バランスの実現！



「ひとにやさしくできるまち・かみす」を実現するため、「男女共同参画を推進する意識と環境づくり」「男女がともに活躍できる環境づくり」「男女がともに安心して生活できる環境づくり」の3つを基本目標として進めていきます。

基本目標Ⅰ

男女共同参画を推進する意識と環境づくり

一人ひとりの可能性や選択肢が男女の枠組みで制限されない社会、男女の考えが平等に反映される社会をめざし、意識の普及や体制づくりを進めます。

基本目標Ⅱ

男女がともに活躍できる環境づくり

職場・家庭・地域で誰もがともに活躍できる社会をめざし、「仕事」「家庭生活」「地区活動」などのバランスが個々の理想に近づくことを促進します。

基本目標Ⅲ

男女がともに安心して生活できる環境づくり

誰もが安心して暮らせる社会をめざし、暴力（DV）の未然防止、人権尊重と性差に配慮した健康支援、男女のニーズの違いに配慮できる防災・復興体制づくりを進めます。



女性の活躍を応援！



女性の声を取り入れた
性別に配慮した防災活動を応援！



新しい「かみすハートフルプラン」は、
2018年度から
2027年度までの
10年間で取り組みます。

基本目標Ⅰ 男女共同参画を推進する意識と環境づくり

重点課題 1

男女の平等をめざした意識づくりの推進

(1)
男女の視点に立った
考え方の普及

「ハートフルかみす」や意識啓発につながるイベント、男女共同参画を推進する事業者の表彰などを通して、男女共同参画を進める意識を普及します。

青少年向けの科学のイベントや講座などを通して、理工系分野への関心・理解が男女とも高まるように努めます。

市民スタッフの企画・編集により、男女共同参画情報誌『ハートフルかみす』を年2回発行し、新聞折込や市内公共施設へ設置して、お配りしています。



男女共同参画について考えたり、活動の輪を広げるために、イベントやセミナーなどを開催しています。



男女共同参画社会についての関心を深めてもらうため、「男女共同参画に関する作品」の募集や、男女共同参画に積極的に取り組んでいる事業者の表彰を行っています。

(2)
男女平等の
視点に立った
教育の推進

家庭教育に関するセミナーや相談の充実、家庭教育への父親の参加促進に努めます。また、職業について学ぶキャリア教育など、男女平等の視点に立った学校教育を推進します。

(3)
男女平等の視点に
立った国際社会への
対応、理解促進

神栖市に住む外国の方からの相談対応の支援や、避難所・避難誘導看板の外国語表記などを通して、男女共同参画の視点から国際社会への理解促進を進めます。

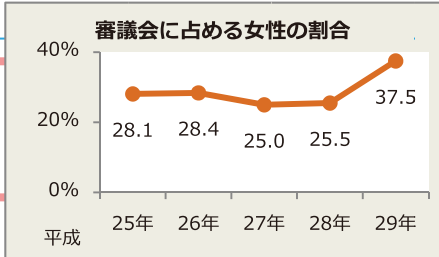
重点課題 2

政策・方針決定過程への
女性参画の促進

(1)
市政等の立案・決定
への女性の参画拡大

審議会の委員の構成が男女どちらかが40%を下回らないように努めたり、女性職員の職域の拡大、管理職への登用を促進します。

市民のみなさんと一緒に考え意見をいただく「審議会」で、男女の比が偏らないように努めています。



(2)
企業・団体・地域
等への女性の
積極的参画の推進

地区活動や市内の各種団体、企業などで、女性の参画や登用を促進します。また、女性団体の育成やネットワーク化を推進し、活動を支援します。

重点課題 3

男女共同参画を推進する体制の充実

(1)
人材情報の収集と
リーダーの育成

人材バンクなど男女共同参画を推進する人材の情報を集めたり、女性リーダーの育成に努めます。

(2)
男女共同参画の
取り組みを
推進する
体制の強化

取り組みを総合的に進めるため、「男女共同参画推進連絡会議」や「男女共同参画審議会」を開催します。

また、男女共同参画に関する困りごと等に対応するほか、女性・子どもセンターなど男女共同参画活動の拠点機能の充実に努めます。



男女共同参画に関する市の取り組みに対して、市民のみなさんから意見をいただく場として「男女共同参画審議会」を開催しています。このハートフルプランも、審議会のみなさんから意見をいただきながら策定しました。



土合地域にある「女性・子どもセンター」は、男女共同参画事業の活動や子どもの遊び場、地域交流の場として利用されています。



基本目標Ⅱ 男女がともに活躍できる環境づくり

重点課題 1

ワーク・ライフ・バランスが
実現できる働き方の促進

(1)
均等な雇用機会と
待遇の確保

男女がともに働きやすい職場を表彰し、紹介するなど、職場の男女共同参画を促進します。

また、女性のための労働相談窓口の設置や、農業や漁業で働く女性の活動を支援するなど、働きやすい環境を整えます。

「ワーク・ライフ・バランス」とは『仕事と生活の調和』という意味です。一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たしつつ、家庭や地域生活などでも多様な生き方が選択できる社会になるよう、実現をめざしています。



(2)
多様な働き方の選択、
職場での育児や介護
との両立支援の促進

労働時間の短縮や多様な働き方を促す情報、職場での育児や介護との両立支援を促す情報を提供します。

また、市役所を含む市内の職場で、育児・介護休業制度を周知し、利用を促進します。

重点課題
2

家庭や地域における男女共同参画の促進

(1)
保育や子育ての
支援

保育所(園)や幼稚園、ファミリーサポートセンターなど保育や子育て支援のほか、放課後児童クラブや子育て広場など、子どもが遊ぶ場所や遊ぶ機会を充実させます。また、保健訪問指導や乳幼児の育児相談など子育て相談の充実にも努めます。

子育て便利帳、子育てタウンアプリ、ママフレ Web など子育て支援に関する情報を発信するほか、育児講話などを開催します。

神栖市の子育てに関する情報を、パソコンやスマートフォンから見ることができます。是非ご利用ください。



WEB

神栖市 ママフレ

で 検索

<http://kamusu-city.mamafre.jp>



子育て応援アプリ
「子育てタウン」



App Store
からダウンロード



Apple および Apple ロゴは米国
その他の国で登録された Apple Inc.
の商標です。App Store は
Apple Inc. のサービスです。

ANDROID アプリ
Google Play



Google Play, Google Play ロゴは
Google Inc. の商標です。

(2)
介護の支援

家族介護教室の開催、地域支援サポーターの養成、地域包括支援センターなどを通して介護負担の軽減に努めます。

また、障がい者の社会参加支援や福祉作業所(きぼうの家)の運営により、介護負担の軽減に努めます。



(3)
地域社会活動への
参加促進、
参加しやすい
環境づくり

託児つきや土日・夜間の開催など、男女ともに参加しやすい講座・教室の開催に努めます。

また、地域社会活動に関する情報を提供し、男女双方の参加を促進するほか、シルバー人材センターや地域支援サポーターなどシニア世代の社会参加活動を促進します。

重点課題
3

活躍するための意識・能力
向上とチャレンジの支援

(1)
キャリア形成、
職業能力向上の
支援

研修情報の提供など、技能習得や能力向上をめざす人たちへの支援を行うとともに、ひとり親家庭に対する安定した就業への支援に努めます。



(2)
再就職や起業の
支援

出産後再び働こうという人などへ、再就職の支援や職業紹介に関する情報などを提供するほか、起業支援につながる情報や支援に関する情報を提供します。

基本目標Ⅲ 男女がともに安心して生活できる環境づくり

重点課題

1

男女間の暴力の根絶

(1)
暴力を根絶するための意識啓発

DVや性の商品化の根絶に向けた情報提供など、暴力を根絶するための意識啓発に努めます。

また、職場や教育分野等でのセクシュアル・ハラスメント防止に向けた取り組みを推進します。

(2)
暴力の被害をなくすための体制の整備、充実

DV被害者が安心して相談できる体制づくり、一時避難に関する情報提供など、被害者への多様な支援に努めます。

また、DV加害者に対して、被害者等の住民情報に関する閲覧を制限します。

毎週火曜日（祝日を除く）の午後1時～4時、仕事のこと、家庭のこと、DV（配偶者などからの暴力）、離婚など、女性が抱えるさまざまな悩みや困りごとの相談に応じます。専門の女性相談員が解決に向けて、ともに考えます。

※電話でご予約ください（市民協働課：0299-90-1171）



重点課題

2

保持・増進の支援 男女の健康の

(1)
性差に応じた健康支援

性教育や思春期講座などを通して、リプロダクティブ・ヘルス/ライツの普及と、意識啓発に努めます。

また、各種健診などにより、男女で異なる健康上の問題に対して支援します。

「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」とは、『性と生殖に関する健康・権利』という意味で、子どもの数、出産間隔、出産時期などを決める権利が個々にある、という考えです。



(2)
妊娠、出産等に関する健康支援

マタニティセミナーなど妊産婦への健康教育の充実に努めるほか、一般健康診査や医療費の助成を通して、妊産婦の健康を支援します。

重点課題

3

男女共同参画の視点に立った 防災・復興体制づくり

(1)
男女共同参画による防災活動の促進

防火・防災に関する地域活動に女性の参画を促すなど、男女がともに協力する活動を促進します。

(2)
男女双方の視点からの復興体制の確立

女性消防団員など災害時に救護や後方支援活動が行える女性の活動を支援します。

また、女性や乳幼児が必要とする物資の備蓄、妊産婦や出産直後の母親など、性別に配慮した避難所運営マニュアルの整備などを行います。

神栖市消防団では、火災予防や地域防災などの広報・啓発を主体にボランティア活動をしていただく女性消防団員を募集しています。





(イラスト：かわしま えみ)



〒314-0192 茨城県神栖市溝口 4991-5 TEL 0299-90-1111(代) FAX 0299-90-1112